

A 地理問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は20ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問A～Dに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

村落は、自然条件、生業の種類、経営の仕方や村落成立の歴史などとも関係してできあがっている。村落は、それを構成する家屋の分布形態によって、大きく（イ）と散村に分けられる。（イ）には、家屋が列状に並んだ列村と、不規則に塊状に密集する塊村がある。列村のうち、中世に開拓されたヨーロッパの村落には路村と呼ばれる列状のものがよくみられる。また、ドイツやポーランドの森林地域に発達した（ロ）は、路村の一形態である。日本では、寺社への参詣路沿いに発達した（ハ）や、江戸時代に街道の中継点や分岐点などでみられた宿場町¹⁾が代表的な路村（街村）である。おなじく江戸時代には、洪積台地上に農地開拓とともに発達した路村が多数ある。明治時代、北海道の防²⁾御と開拓を目的として設置された（ニ）のなかにも、路村の形態をとるものがあった。

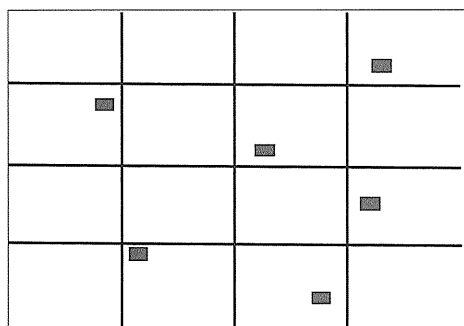
塊村には、自然災害や外敵を防ぐためにつくられた村落が多い。自然堤防などの微高地に家屋が集中するのは、洪水による被害を防ぐためであり、濃尾平野を流れる木曾川・長良川・揖斐川の下流域では、（ホ）集落が発達した。また、奈良盆地には、防³⁾御や灌漑のために堀をめぐらせた（ヘ）集落と呼ばれる村落が今もなお現存する。さらに奈良盆地では、8世紀頃から実施された（ト）制の農地区画制度が格子状の道路や用水路として残存している。

散村は、開発の歴史が比較的新しく、農業の経営規模の大きいところに多くみられる。北アメリカの（チ）制による開拓村落や、明治時代後半から北海道の開拓を目的につくられた村落が、散村の典型例としてあげられる。散村は、北ヨーロッパやイタリア北部、アルプス地域などにも分布している。それらは、近代になって共有地などの私有化をねらったくあや、政策的な農地の整理統合などによってできたものが多い。

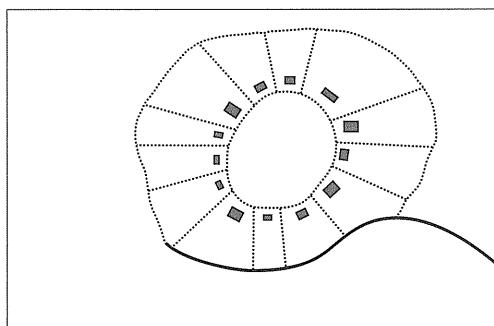
近年、経済成長と生活様式の急速な変化に対応できない日本各地の村落では、都市へ移住する人々が多く、過疎化が進んでいる。これらの過疎地域では、人口減少だけでなく高³⁾齢化も進展し、医療や教育、消防や祭りなど、社会生活の維持にさまざまな問題を生じさせている。そのような地域では、人口の50%以上が65歳以上の高齢者によって構成される集落⁴⁾も珍しくなく、共同体としての機能を維持することが困難となっている。

A. 文中の空所(イ)～(チ)それぞれにあてはまるもっとも適切な語句をしるせ。

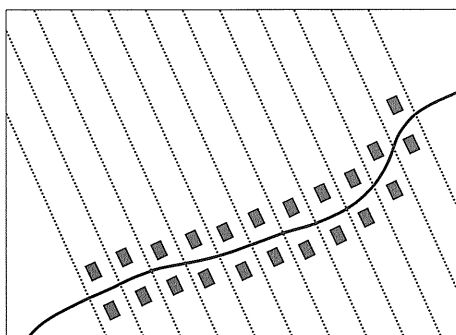
B. 次の図①～③は、アメリカ合衆国、カナダ、ドイツいずれかの都市近郊の集落を示している。図①～③それぞれに該当する都市近郊の組み合わせとして正しいものを、下の a～f から1つ選び、その記号をマークせよ。



①



②



③

—— 道路
 地割り境界線
 ■ 家屋

図

	①	②	③
a	ウィニペグ近郊	ニューオーリンズ近郊	ハンブルク近郊
b	ウィニペグ近郊	ハンブルク近郊	ニューオーリンズ近郊
c	ニューオーリンズ近郊	ウィニペグ近郊	ハンブルク近郊
d	ニューオーリンズ近郊	ハンブルク近郊	ウィニペグ近郊
e	ハンブルク近郊	ウィニペグ近郊	ニューオーリンズ近郊
f	ハンブルク近郊	ニューオーリンズ近郊	ウィニペグ近郊

C. 文中の空所<あ>にあてはまるもっとも適当な語句を、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 焼畑農業 b. コルホーズ c. 三圃式農業 d. エンクロージャー

D. 文中の下線部 1)～4) それぞれに対応する次の問 1～4 に答えよ。

1. 次の文①～③は大内宿、熊川宿、妻籠宿についての説明である。文①～③それぞれに該当する宿場名の組み合わせとして正しいものを、下の a～f から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ① この宿場は、中山道と飯田街道の分岐点に位置し、古くから交通の要所として栄えた。日本最初の重要伝統的建造物群保存地区の 1 つとして選定されている。
- ② この宿場は、会津西街道の宿場町であり、会津藩の江戸参勤や江戸廻米の経由地として栄えた。現在、茅葺き屋根の民家が沿道に並び、観光客で賑わっている。
- ③ この宿場は、小浜から京都を結ぶ若狭街道の中継地に位置し、江戸時代、小浜から京都へ大量の鯖が運ばれたことから鯖街道の宿場町として栄えた。

	①	②	③
a	大内宿	熊川宿	妻籠宿
b	大内宿	妻籠宿	熊川宿
c	熊川宿	大内宿	妻籠宿
d	熊川宿	妻籠宿	大内宿
e	妻籠宿	大内宿	熊川宿
f	妻籠宿	熊川宿	大内宿

2. 次の空中写真は武蔵野台地を撮影したものである。これを参考にして、下記の問 i・ii に答えよ。



空中写真（国土地理院により1961年6月2日撮影）

- i. この空中写真の集落は、江戸時代になって開拓された畑地を基盤として発展した集落である。このような集落の名称をしるせ。
- ii. この空中写真に示された地割りと土地利用の特徴を2行でしるせ。

3. 次の表は、アメリカ合衆国、韓国、日本の老年人口（65歳以上）割合の推移と予測（%）を示したものである。表中の①～③それぞれに該当する国名の組み合わせとして正しいものを、下の a～f から 1つ選び、その記号をマークせよ。

表

単位：%

国名	1950年	1970年	1990年	2000年	2010年	2050年
①	2.9	3.5	5.2	7.2	10.7	35.3
②	4.9	6.9	11.9	17.0	22.5	36.4
③	8.2	10.1	12.6	12.3	13.0	22.1

（『地理データファイル2019年度版』より作成）

	①	②	③
a	アメリカ合衆国	韓国	日本
b	アメリカ合衆国	日本	韓国
c	韓国	アメリカ合衆国	日本
d	韓国	日本	アメリカ合衆国
e	日本	アメリカ合衆国	韓国
f	日本	韓国	アメリカ合衆国

4. 過疎化・高齢化が進み、経済的・社会的な共同生活の維持が困難になり存続が危ぶまれる状況に陥った集落を何と呼ぶか、その名称をしるせ。

Ⅱ。 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

大航海時代の到来とともに、15世紀からアフリカ大陸にヨーロッパ諸国が進出し、植民地として支配するようになった。16世紀以降、アフリカからは多くの人々が奴隷として南北アメリカ大陸へ連れて行かれた。奴隷貿易が特に行われたギニア湾岸地域はまた、装飾品の素材となる（イ）の輸出が盛んに行われたことから、（イ）海岸とも呼ばれていた。

アフリカ諸国の多くが独立を果たすのは20世紀以降である。第二次世界大戦終了時点で独立していたのはリベリア、（ロ）、南アフリカ連邦（当時）、エジプトの4カ国に過ぎなかったが、アフリカの年と呼ばれる（ハ）年には17カ国が独立を果たした。アフリカ諸国は2002年に発足した（ニ）によって、政治経済的統一や紛争解決を図ろうとしているが、多くの国では現在でも旧宗主国とのつながりが維持されている。北・西アフリカ諸国では、7世紀頃から旅商人の影響でイスラームが広まり、特に（ホ）派の信者が多いものの、言語面では植民地時代の影響で、フランス語が公用語の1つとなっている国が多い。

また国際航空便の運航面でもつながりは強い。例えば、アルジェリアのアルジェ国際空港から旧宗主国フランス・パリのシャルル・ド・ゴール空港に向かう週あたりの直行便数は、イギリス・ロンドン最大の空港である（ヘ）空港に向かう便数より多い。貿易においても旧宗主国に依存する傾向があるが、（ト）経済と呼ばれる特定の一次製品の生産・輸出に依存する国が多く、国際的な価格変動の影響を受けやすい。近年ではアフリカの鉱産資源獲得に向けた投資が相次ぎ、オセアニアやアジア諸国とのつながりも増えつつある。

このようにアフリカ諸国の多くは独立を果たしたものの、依然として様々な面で植民地主義の影響が残っている。植民地時代に地形や民族分布と無関係な（チ）国境を独立時に引き継いだことで多民族国家となり、民族紛争に至った地域もある。

他方、ヨーロッパで移民として暮らす旧植民地出身の若者には、雇用や将来が不安定な状態に置かれている人が少なくない。また近年は中東からの難民が急増し、ヨーロッパ諸国で外国籍住民の数が増えていることから、移民排斥を訴える右派政党が台頭するなど、社会の分断が懸念されている。

6)

A. 文中の空所(イ)～(チ)それぞれにあてはまるもっとも適切な語句または数字をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～6)それぞれに対応する次の問 1～6 に答えよ。

1. 下の表 1 は、カサブランカ (モロッコ) からパリ (フランス) を経由し、東京に向かうまでの行程を示したものである。この行程における、乗り換え時間を除く総飛行時間として正しいものを、下の a～e から 1 つ選び、その記号をマークせよ。ただし、グリニッジ標準時との時差について、モロッコは±0 時間、フランスは+1 時間、日本は+9 時間とする。なお、時刻表記は全て現地時刻とする。

表 1

月 日	行 程
12月 1 日	07:40 カサブランカ (ムハンマド 5 世国際空港) 発 11:45 パリ (シャルル・ド・ゴール空港) 着 13:30 パリ (シャルル・ド・ゴール空港) 発
12月 2 日	08:25 東京 (成田国際空港) 着

- a. 9 時間00分
d. 16時間25分

- b. 12時間05分
e. 24時間15分

- c. 14時間00分

2. 下の表2は、図1中のア～エのアフリカ4カ国それぞれにおける輸出先の国および輸入元の国の貿易額上位4カ国を示したものである。これに関する下記の問i・iiに答えよ。

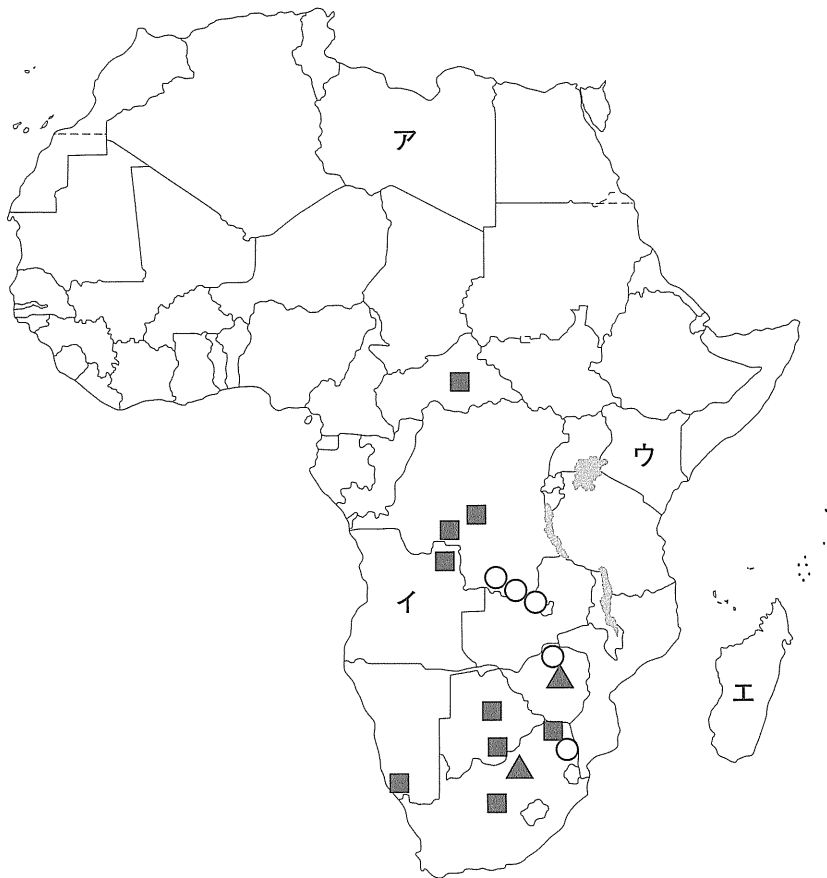


図1

表 2

		1位	2位	3位	4位
a	輸出先	ウガンダ	イギリス	タンザニア	オランダ
	輸入元	インド	X	アラブ首長国連邦	日本
b	輸出先	イタリア	フランス	X	スペイン
	輸入元	トルコ	X	イタリア	韓国
c	輸出先	X	インド	スペイン	フランス
	輸入元	X	ポルトガル	韓国	アメリカ合衆国
d	輸出先	フランス	アメリカ合衆国	ドイツ	X
	輸入元	X	フランス	インド	アラブ首長国連邦

注：統計年次は a 国が2017年， b 国が2015年， c・d 国が2016年

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2019年版』より作成)

i. 図 1 中のエに該当するものを，表 2 中の a～d から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

ii. 表 2 中の X に該当する国名をしるせ。

3. 問 2 の図 1 中の記号○，▲，■は，アフリカにおけるダイヤモンド，銅，プラチナ（白金）の主な産出地域を示したものである。これらの凡例それぞれに該当する資源の組み合わせとして正しいものを，次の a～f から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

表 3

	○	▲	■
a	ダイヤモンド	銅	プラチナ（白金）
b	ダイヤモンド	プラチナ（白金）	銅
c	銅	ダイヤモンド	プラチナ（白金）
d	銅	プラチナ（白金）	ダイヤモンド
e	プラチナ（白金）	ダイヤモンド	銅
f	プラチナ（白金）	銅	ダイヤモンド

4. これに関し、旧宗主国と主要民族名をあげて、ルワンダ内戦について3行以内でしるせ。

5. 次の表4はイギリス、イタリア、ドイツ、フィンランドにおける2006年と2016年の外国籍住民を、国籍別に多い順に示したものである。ドイツに該当するものを、表4中のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

表4

		1位	2位	3位	4位
a	2006年	ポーランド	トルコ	ルーマニア	ハンガリー
	2016年	ルーマニア	シリア	ポーランド	ブルガリア
b	2006年	エストニア	ロシア	スウェーデン	中国
	2016年	イラク	エストニア	ロシア	アフガニスタン
c	2006年	ポーランド	インド	パキスタン	オーストラリア
	2016年	ルーマニア	インド	中国	ポーランド
d	2006年	ルーマニア	アルバニア	モロッコ	ウクライナ
	2016年	ルーマニア	パキスタン	モロッコ	ナイジェリア

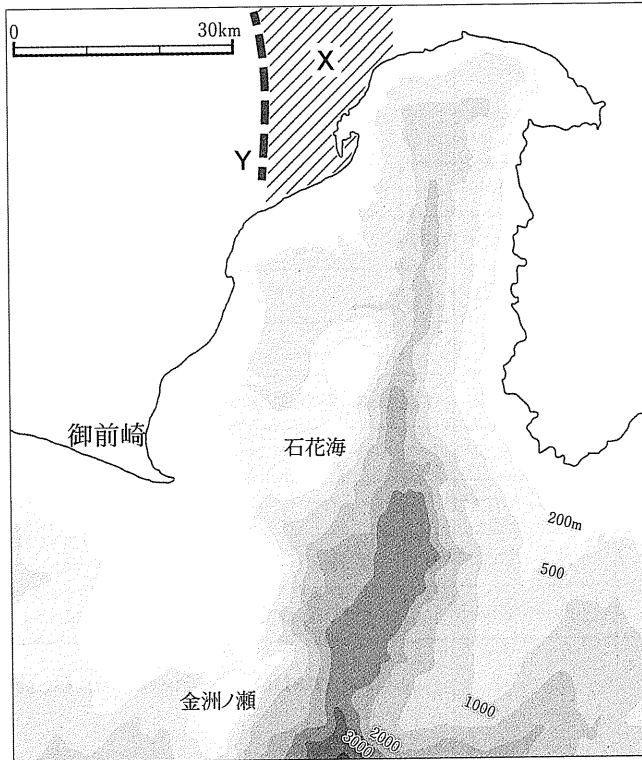
(International Migration Outlook 2018より作成)

6. これに関し、ヨーロッパ諸国の統合と分断に関する説明として正しくないものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 2002年にユーロ紙幣・硬貨の流通が開始されたが、イギリスやデンマーク、スウェーデンなど、EUに加盟していながらユーロの導入を見送った国もある。
- b. 加盟国が拡大し続けるEUでは、トルコをめぐる、不法移民が増加し続けるなどの理由で加盟が拒否されてきたが、2018年に加盟が認められた。
- c. フランスではライシテと呼ばれる政教分離の考えから、公立学校など公共の場でムスリム女性がスカーフを着用することを禁止する法律が施行され、議論を巻き起こした。
- d. スペインでは2010年代後半に若年層の失業率が高まり、政治不信が続く一方、カタルーニャ州の独立に向けた住民投票で過半数の独立賛成票が集まった。

III. 静岡県の御前崎付近の地形図（16～17ページ参照）と、これに関連する下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

A. 次の図と、これに関連する以下の文を読み、下記の問1～4に答えよ。



図

御前崎の南東沖約30kmでは、(イ)プレートが(ロ)プレートの下に沈み込み、水深約1,000mから3,500mの直線状の窪みの(ハ)トラフが形成され、巨大なプレート間地震が繰り返し発生してきた。(イ)プレート上を移動してきた火山島が約100万年前に本州に衝突して形作られたのが(ニ)半島である。(ニ)半島の東側に広がる相模湾の海底にもトラフが形成されており、そこでは(イ)プレートが(ホ)プレートの下に沈み込んでいる。

御前崎付近の大地形はプレートの沈み込みの影響を受けている。御前崎の東方沖には、最浅部で水深30m台の石花海^{せのうみ}があり、このような台地状の海底地形を(ヘ)という。(ヘ)や海脚などの海底の高まりは(ハ)トラフに沿って北東から南西に伸びており、その陸側には海盆と呼ばれる窪みが配列する。

深層の海水の流れが(ヘ)にぶつかると、海水の上向きの流れである(ト)が

発生する。(ト)によってもたらされる豊富な栄養塩類と光合成の効果により、(ヘ)は好漁場となる。御前崎と焼津のカツオ一本釣り漁は、明治期以降に石花海から金洲ノ瀬へ、そしてさらに沖合の(ヘ)や海山へ向かって漁場を開拓し、昭和初期にはニューギニア島沖からミッドウェー諸島まで北西太平洋一円に広がり、遠洋漁業へと発展した。他にも地図中の海域では、(ハ)トラフの深海の特徴を活かした漁業が盛んである。

1. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまるもっとも適切な語句をしるせ。
2. 文中の下線部に関連して、静岡県では深海に棲息する海産物が重要な観光資源として食材になっている。この海産物として適当でないものを、次のa～eから1つ選び、その記号をしるせ。
a. キンメダイ b. サクラエビ c. タカアシガニ
d. ボタンエビ e. ニシン
3. 図中の斜線Xの地域は、日本列島を西南日本弧と東北日本弧に分ける大地溝帯である。この大地溝帯の名称をしるせ。
4. 図中の点線Yは、安倍川付近から日本海までつらぬく大規模な断層線である。この断層線の名称をしるせ。

B. 地形図は、2006年発行の2万5千分の1地形図「御前崎」の一部である。地形図を判読して、下記の問1～4に答えよ。

1. 御前崎の岬の先端部分には、南岸から南東岸にかけて、潮間帯に見え隠れする隠顕岩の地図記号が分布している。この地形の名称をしるせ。
2. 地形図の中心から北西方向にかけて広範に多数みられる地図記号 \therefore が意味する農業的土地利用の名称をしるせ。

3. 遠州灘に面した中西川河口から西に伸びる海岸には、北西から南東方向に伸びる長さ300m～600m程度の直線上の地形の高まりがある。これは竹垣の設置などによって半ば人工的に作られたものであるが、この地域の自然条件をよく反映している。また、その内陸側に東西方向に帯状に広がる畑では、サツマイモの栽培が盛んである。この地域でサツマイモ栽培が盛んな理由を、土壌と気象に関連させて2行でしるせ。
4. 地形図中の地点A－Bの地形断面図を解答欄の座標にしるせ。



遠 州 灘

御 前 崎

地形図 2万5千分の1地形図「御前崎」(2006年発行)

原寸, 原図は3色刷, 図の真上が北

【以下余白】

